

新たに地域おこし協力隊員が1名加わりました!!

10月1日から、新たに「那須町地域おこし協力隊」として1名の男性隊員が加わることになりました。

新任協力隊員の紹介

あらかわ まさき

新川 真己

出身地 沖縄県那覇市

私は、観光で那須町を訪れることで、那須町に住んでいる方と知り合いい、多くの町の魅力を知ることができました。町には、観光だけでなく、古くから続く歴史や伝統、昔ながらの美しい里山、お米をはじめとする農作物や水といった豊かな自然の恵みがあります。このような魅力がある一方で、農業や伝統を引き継いでいく若手の人材が不足しており、魅力を継承することが困難になっているものもあるということも分かってきました。

多くの町の方々と知り合い、町の持つ魅力と可能性を十分に実感できたことで、このすばらしい歴史や伝統、里山の美しい情景、そして豊かな自然の恵みを次世代へと残していくために、地域に根付いた活動をしていきたいと思えました。そこで、東京で長年勤めていた会社を退職し、10月から地域おこし協力隊として那須町に移住することを決意しました。

今まで農業を経験したことはなく、地方で暮らした経験もないことから、新しいことを手探りで始めながら活動しています。

今後は、この地で農業を学び、自身で育てた農作物と20年続けてきたコーヒー焙煎の提供ができる場を開業すること。ライフワークとしてきた写真や動画による外部へ向けた町のPR活動をするなど。近年全国的に問題となっている獣害対策として、狩猟を学び地域に貢献できることを目標に活動をしていきます。

これからどうぞよろしくお願ひします。



▼問合せ

ふるさと定住課定住促進係

☎ 6955



地域おこし協力隊の活動レポート Vol.23

石田 多朗



に直接影響がない音楽の教養歌舞伎の歴史や西洋宮廷文化等を学んできました。

音楽に携わる上で教養面の知識は重要であり、また、それについての学習は何かを好きでい続けるコツの一つだと思っています。学習の中で新しい発見があった時には胸が踊ったり、学習・制作意欲がさらに湧き起こる体験を幾度もしたり、その積み重ねのおかげで音楽を続けてこられました。

音楽講座では、受講される方々の音楽の聴こえ方が変わり、学ぶ意欲を生み出す場にしたと考えています。

楽譜が読めない、音楽に詳しくない方にも映像や音源を使いながら、分かり易くお伝えします。クラシック、ジャズ、テクノ、民謡等ジャンルを超え、また、美術、文学、プログラミングまで幅広く触れる予定です。イベントの詳細については広報等で告知します。

その他には、
「子供のための楽器作りワークショップ（廃材で楽器を作り、音を楽しむ）」「楽器の構造を知る場」「作曲・音源制作（施工中の簡易スタジオが近日完成予定）」

「民謡ワークショップ（講師を招き、民謡を学び知る場）」
「音楽イベント（定期的開催）」
等に組み込む予定です。